

ソーシャル・インフォナレッジ.COMにつきまして

ソーシャル・インフォナレッジ .COMは電子商取引に伴うウェブコンテンツ企画・制作を中心に、ウェブページ制作、コマーシャルページ制作、プログラム開発、セールスプロモーション業務、市場調査及び各種マーケティングリサーチ業務によって事業展開を図るベンチャー企業です。

その他、中小企業・個人事業を対象に事業支援、事業設立支援、インターネットコンテンツの企画・制作等の事業に取り組み、経営者様・個人事業主様と「共に歩む」ことをモットーに事業展開を図って参ります。

ソーシャル・インフォナレッジ、COMはオブジェクトの本質を捉えて、そのルーツとオブジェクトに向ける感性を 大切にしてイメージと言葉で「表現すること」を感じさせる「メッセージ性の強いウェブサイト制作」をテーマに サイトデザインを制作していきたいと考えています。

「価値ある情報であなたの生活に色彩を」お届け致します。



代表経歴

ソーシャル・インフォナレッジ.COM(合同会社ソーシャル・インフォナレッジ)

代表 池田 貴光

2002年3月に埼玉大学経済学部経済学科を卒業後、情報業界のSI企業に入社、システムコンサルタント営業を経て2013年11月に合同会社ソーシャルインフォナレッジを設立。

ソーシャル・インフォナレッジは市場調査及び各種マーケティングリサーチ業務、店舗運営改善に向けたセールスプログラムの開発、セールスプロモーションの企画及びイベント企画、量販店向け・メーカー向けのマーケッティング請負業務を中心に事業展開を図るベンチャー企業として平成25年11月に法人登記申請を行い設立、以降様々な企画をご提案しながら経営を続けております。

[学 歴]

宇都宮大学 工学部情報工学科 中退 埼玉大学 経済学部経済学科 卒業

[社 歴]

平成25年10月 合同会社ソーシャル・インフォナレッジ創立

平成25年11月 法人登記申請(法人登記申請他・定款作成)

平成25年12月 会社案内作成・会社ホームページ立案・制作・リリース

平成25年12月 マーケティングソフトウェアの企画・開発

平成26年1月 店舗計画立案支援プログラム「SalesstarategyPlanningsales」リリースベクター様サイト出品・販売

平成26年2月 店舗計画立案支援プログラム「SalesstarategyResearchsales」リリースベクター様サイト出品・販売

平成27年1月 ビジネスアイディアコンテスト「コトナス」で入賞

平成27年1月 長期的なブランド育成を目指したDigital Brand Promotion House(仮名称) 試験的に配信開始

平成28年5月 ソーシャル・インフォナレッジ、COMに名称変更、法人形態を個人事業主で新規開設

平成28年5月 ソーシャル・インフォナレッジ.COM コマーシャルページを制作



HAVE EXCELLENT NEWS BEFORE YOUR BREAKFAST..

Corporate Profile

Corporate Profile

商 号 ソーシャル・インフォナレッジ.COM(合同会社ソーシャル・インフォナレッジ)

会社設立年月日 平成25年11月11日

代表 池田貴光

本 店 栃木県小山市大字下泉478-1

ホームページ http://social-infoknowledge.com

e-mail takamitsu_ikeda@msn.com

Corporate Activities

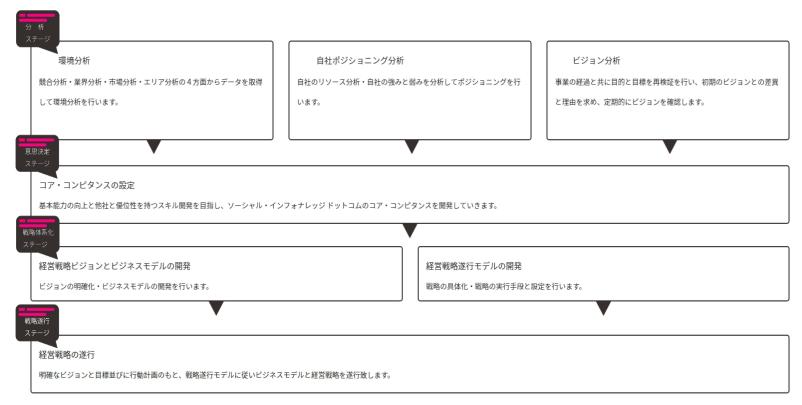
- ▶ 市場調査及び各種マーケティングリサーチ業務
- インターネットのコンテンツの企画、制作及び運営
- イベント、セールスプロモーションの企画、制作及び運営
- ▶ 電子商取引による商品の販売
- 新規事業に関する企画、立案及びそれらの支援
- 商品の販売及び卸売業
- ▶ インターネットによる各種情報提供サービス
- ▶ 上記各号に付帯する一切の業務



Business Scheme

長期的な事業継続と成長を目指したプランによるベース造りと基本的なPDCA実践による現行ビジネスの見直しによって 事業基盤の確立を目指していきます。

ビジネススキームには環境分析の分析ステージを重視し、弊社コアコンピタンスを中心に常に戦略設定とビジネスモデル・職務遂行の実行モデルの改善を行うスパイラルアプローチのスキーム構築を目指します。





Corporate Vision

コーポレートビジョンには企業のコアサービスを創造しながら「**フィロソフィを追求して」「アントレプレナーシップをもって」「クリエイティブに」「エレメントを選定して」「アトラクティブに」**企業価値の提案と提供を約束する企業になることを ビジョンとしております。



1. フィロソフィ Pholosophy



フィロソフィを追求して…哲学は創り出されたデザインに深みを 与え人に感動を与えるストーリーを産み出します。デザイン一つ一 つに細やかな気配りをおこない制作を行います。

2. アントレプレナーシップ Enterpreneurship

アントレプレナーシップを持って…常に起業家精神をもち新しい 事業にトライしていく意識をもって取り組みます。

3. アトラクディブ Attractive

もっと魅力的に…サイトユーザーを集める魅力的なサイトデザイン設計、投資可能性を持つ魅力的な事業を推進して参ります。

4. クリエイティブ Creative

クリエイティブに…想像力を豊かに。未知の可能性と広がりを 信じて創造していきます。

5. IVXX Element

エレメントを選定して…事業を成功に収めるための不可欠な要素 を選定しながら事業に取り組んで参ります。



▶ 業界/部門に特化したセールスプロモーション業務

新製品のご案内、展示交渉を含めたセールスプロモーションを行います。展示状況や訴求状況、製品配置を分析ツールを活用して 特定商品の売り上げ向上に繋がる分析を行い訴求検討・強化を行うセールスプロモーションを行います。

▶ マーケッティング請負業務

他店との差別化を図る店舗を目指し、専用ツールを用いて店舗の特徴、顧客へのサービスの見える化を目指したマーケッティングを目指します。店舗の優位性を明確にすることで他店との差別化を図り、更に今後の店舗運営効率化に繋がる改善案をリスト化して 最終的にはサービスの見える化を作り出すことで利益獲得に繋げます。

▶ 店舗運営改善に向けたセールスプログラム開発

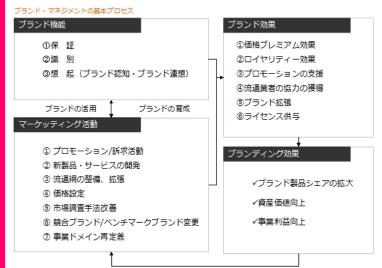
「店舗販売戦略立案支援」「重点強化目標・課題の抽出」
「エリア・マーケティング戦略立案(SalesstrategyResearchsupport のみ)」を行い店舗運営の意思決定支援及び店舗運営改善に向けた
プログラムの開発を行っております。

- ○【販売戦略方針】【重点強化課題・目標】 【エリア・マーケティング戦略立案支援】決定支援プログラム SalesstrategyResearchsupportグループ調査版開発・販売
- 【販売戦略方針】【重点強化課題・目標】決定支援プログラムSalesstrategyPlanningsupport開発・販売



▶ ブランド・マネジメント業務

ブランドマネジメントによってそのブランドを育成することは企業のブランド資産価値向上と事業収益を向上させることに繋がります。 ブランドマネジメントはブランドの活用と育成という2つの局面で渡り合うプロセスがあり、ブランド価値経営を推進するにはブランドを 基軸とした企業の評価、組織、成長の枠組みを活用することが必要です。ブランドマネジメントを行うことで次のような効果・事業収益を 得ることができます。



▶ 事業利益、資産価値向上

優れたブランドは事業の収益性や成長性を高め、ブランドを育成することは 企業の資産価値向上に繋がります。

▶ 事業成長

優れたブランドは事業の収益性や成長性を高めます。

▶ 製品・サービス選択の理由

ブランドは製品・サービスと顧客との絆を強める役割があり買い手が自社の 「製品・サービス」を選択する理由を構成します。

▶ プロモーション効果

ブランドを育成することは流通業者に対する交渉力を高めるプロモーション 活動の推進に繋がります。その他、人材採用や資材調達が容易に進められます。

▶ 事業拡張としてのブランド拡張・ライセンス供与

事業拡張としてのブランド拡張・ライセンス供与が可能となります。ブランド拡張とは新たな製品・サービスを開発したり販売する際に自社の既存の製品ブランドを使用すること、ライセンス供与とは自社のブランドを他社に許可をして使用することを可能とします。



▶ ブランディング ワークショップデザイン

BRANDING WORKSHOP DESIGN

PROCESS I 活動目的・背景・環境

- ①活動背景
- ②活動の目的
- ③市場環境の概要

PROCESS II 活動基軸となる構成要素明確化

- ①顧客区分とペルソナ
- ②ブランドストーリーの再認識
- ③ブランドパーソナリティ再確認と明文化

PROCESSⅢ 活動の内容・影響・関連付け

- ①活動概要とそれによる影響
- ②顧客との絆強化と評判を得るための仕掛け
- ③活動とブランドストーリーの関連付け
- ④高い顧客満足を得るための仕組みづくり

PROCESSIV 推論・仮説・検証方法の設計

- 【研究におけるリサーチデザイン】
- ①研究の問いの設定
- ②因果的推論と記述的推論の明確化
- ③研究目的設定
- ④理論設計

BRANDING

RESEARCH

DESIGN

- ⑤データ定義とデータ使用方法定義づけ
- ⑥推論から導かれる最終仮説の明示
- ⑦論理と理論・研究手続きの公開

PROCESS V

活動の波及効果予測

PROCESSVI

ブランディング活動波及効果と研究成果による

分野・社会への貢献度合い検討

PROCESSVII 最終企画書提出

ブランディングプロセスとしてのワークショップデザイン

「ワークショップデザイン」はブランディングの企画を グループで進行させグループワークでそれぞれの アイデアを出し合い叡智を深める方法であり、対して リサーチデザインは収集したデータを分析するための 研究設計を呼びます。

リサーチデザインはワークショップデザインのプロセスでは予め企画実行の前段階で作っておくべき研究プロセスであり「研究プロセス定義」といった位置づけになります。

ブランディングを進める為にこのワークショップ デザインとリサーチデザインプロセスを考慮していきな がら、営利目的だけではなく研究設計を推進することに 意義を持ち、進めていきたいと考えています。

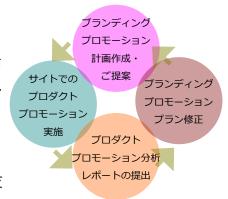


▶ 電子商取引に伴うウェブコンテンツの企画・制作

いまや生活に欠かせないEコマース市場に、ウェブサイト上でターゲット層を設定した 購入シナリオをつくり購入に至るまでのユーザーの動向をアナライズして分析レポート を作成、そこからプロスペクト顧客をサイトに促す仕組みを作りたいと考えています。

サイト構築にはHTMLで制作するプロモーションサイトをはじめ、CMS機能を最大限に活用したワードプレス、コンテンツマーケティングを目的としたサイト関連ブログ、ソーシャルメディアを検討しています。

セールスポイントには**「独自のコンテンツ配信によるユニークな集客方法」**によって ブランドのリピーターになる仕組みづくり、そこからブランドファンと長期的なブランド支 援者のつながりを生み出すことを目指しています。



Eコマース・ブランディングプロモーション融合型サイト DBP-DIGITAL BRANDING PROMOTION HOUSE

【DBP-DIGITAL BRANDING PROMOTION HOUSE】は本企画の軸となるサイトとして長期的なブランド育成を目指したプロダクトプロモーションサイトです。

このサイトは他のブログやウェブページと連携を図りユーザーがアイテム購入に結びつく販売計画とプロモーションを行い 消費者が購入するまでの販売サポート、購入後のレビューを掲載してブランド育成を図ります。

ご紹介するアイテムは随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。



▶ WEB BRANDINGとしてのウェブページ制作、コマーシャルページ制作

ウェブデザインではそのルーツとオブジェクトに向ける感性を大切にして「表現すること」を感じさせるメッセージ性の強いウェブサイト制作をテーマにサイト制作とWEBブランディングを考えていきます。

「ブランド」のシェア拡大を図るためにパブリック・リレーションズと体感を呼び起こすプロモートで購入に至るまでの満足度の高いシナリオを背景としたWEBブランディングを目指していきたいと考えています。



ビジネススキーム ウェブサイト 価値ある情報であなたの生活に色彩を うお願い申し上げます。当アプリケーションの使用につきましていか 素養を事前に測定する手法として近年各企業が注目している分野で ンを行います。資料はコチラ。 なる損害があっても責任は負いかねます。ご了承の上ご使用下さいま す。能力開発は、優れたリーダーを生み出し理想的な組織を創設して すようお願い由L. Fげます。資料はコチラ。 企業にサービス力の向上と新たな付加価値をもたらし、企業の経営目 煙の達成と長期的な企業成長に繋がっていきます。資料はコチラ。 WEB DESIGN 自分らしく、あなただけのデザイン。 ウェブデザインではそのルーツとオブジェクトに向ける感性を大切にして「表現 ウェブブランディングではサイトにターゲット層を設定した購入ストーリー WEB BRANDING すること」を感じさせるメッセージ性の強いウェブサイト制作をテーマにサイト をつくり購入にいたるユーザーの動向をアナライズして分析レポートを作 制作とブランディングを考えていきます。「ブランド」のシェア拡大を図るため 成、さらにプロスペクト顧客を促す仕組みを作りたいと考えています。プラ のパブリック・リレーションズと体感を呼び起こすプロモートで購入に至るまでの満足度の高いブランドス ンディングにはソーシャルメディアをはじめ、制作を進めているコンテンツサイやCMS機能を最大限に活用 トーリーを背景としたウェブブランディングを目指します。共にプログコンテンツを配信しての柔軟なプロ したワードプレスを用いてコンテンツマーケティングを目指したブランディングシナリオを考えています。 モーションとマーケティングスケジュールを立案、実施することウェブブランディングを理想としていま セールスポイントには独自のコンテンツ配信によるユニークな集客方法によってブランドのファンとなって す。ウェブサイト制作とウェブブランディングのご活用をご検討いただき長らく支援者となってくだされば いただきのリピーターを獲得すること、それによって長期的なブランド支援者のつながりを生み出すことを 泰いに左じます. 目指しています。 WEBSITE 豊かで有益なコンテンツサイトの創作。知識を集約。 商品プロモーションと集客を当サイト並びに関連するプログによって コンセプトはイーコマースとウェブブランディング融合型のウェブサイト構築、目的に コンテンツ制作を行いながら消費者が購入するまでの販売サポート、 はサイトプロモーションによる新たなビジネスの創造・地域名産品の排出による地域創 DICITAL REANDING 生への貢献がサイト構築の目的です。商品掲載には厳選したアイテムを掲載して、その ューを掲載してブランド育成を図ります。随時ご紹介す しております。ご要望がありましたらお問い合わせペー サイトへブログ・ブロモーションサイト・メルマガからユーザー獲得を図り購入に結びつける販売チャネル ・色・個数・見箱希望等をご記入のト、メールを送信下 を構築して限り組みます。当サイトはプログやプロモーションなどの広告宣伝も含めた販売戦略を立案して お願い申し上げます。皆様からのご意見ご感想をお待ち コンテンツマーケティング+ブランディングによる販売促進活動及び販売活動を実施することを理想としま

ニーズに合わせたお取引が可能なサイトを目指していま

ット等で購入につきご相談をすることで、できる限りご

ウェブサイト制作の基準としてウェブサイト制作ガイドライン をリリースしています。

様々なユーザーにアイテムのご紹介をしたいと考えています。

す。運営するサイトやプログと連携をはかり、そこにアクセスするユーザに宣伝を行いサイトに促すことで

本ウェブサイト制作ガイドラインは制作したウェブサイトを見る全ての人々への利用しやすさを配慮した情報提供を行うためにホームページ制作を行う際に注意すべき点と制作ルールや定義について明記しています。

http://social-infoknowledge.com/guideline.html



▶ WEB BRANDINGを推進するためのツール・サイト制作

戦略立案ウェブアンケートシステム 「Questionn+Ai.re WebSystem version1.0.0」

このウェブアンケートシステムは店舗運営に向けての販売戦略を立案するためにアンケートを実施しそのアンケート結果をメールで配信するWebアンケートシステムです。

Perl言語を使用して制作を進めており、アンケート結果の配信メールには質問に対する回答の「コメント」「改善ポイント」を掲載して配信することで、改善に向けた取り組みにつながることを目的に制作を進めています。

ビジネスへの活用として業務改善の為の「ウェブアン ケート」としてご提案することを考えています。

コンテンツマーケティングを目指したサイト制作

Object Orio	ented Perl DocumentWorkSpace	
		_//
	IV.Perl Catalyst PROGAMMING	Perilli (Rational Control Cont
ice Object Oriented Perl DocumentWorkSpace Menu>>	1. Catalyst Form Action	TCDFSPer ER F# (4F
a. ObjectPed [Class] ß. Ped [Introduction] y. Ped [FileControl] ß. Ped [String]	電話はロップーラップでは、CMUID つった前を含むせてきませた。それはファームからそのブータベースのようを行うリウエストプリシェクトできるアームの構造を図っては、VMU ラフスはからプラスを示った中心を必要を考してあています。	BMV7F92 2001 (855 - Aug 2- x 40
s. Ped [SubRoutine] \$ Ped CGI[COOKIE]	(1) リクエストオブシェクトの実施すのmアクション・ リクエストオブシェクトはCRANG : BERNIE よって キャドウライアント オラファーウェース よままる CRANG TANGED ラスのこでは、リクエストオラシェクトは	WINT AC. S
>Web Aplication FrameWork[WAF]>>	クトから(so-red)(又は(so-request)とEEUUのエストッシャによっても出土しまってもままします。いってストカラックトを持つであずるいって入れませないなった。 されます。まずは単版がステークを表示するフェールアグランと内内して表現をしています。	Perl TAUTAL Perl
n. Peel Catalyst I ß. Peel Catalyst II y. Peel Catalyst III 8. Peel Catalyst III	このカールプリンシューテーファーによりにカーキュス・オファップルター、コック・フォン・コントラー・ファール・オフリン・ファース・オフリン・ファース・ス・ファース・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	PerlAFS 1000 数金額 大型守 ※ 1,230
	C. (dath.) Medin.) persight-ballon, mental per clearities respect earth *C. (dath.) Medin.) (contribute*	Programming Brian d Foy 12,516
	eath **Cultural Mathell's ** eath **Cultural Mathell's Mathell's Controller Import par " eath **Cultural Mathell's Mathell's Controller Import par " eath **Cultural Mathell's Mathell's Controller Import par new" eath **Cultural Mathell's Controller Import par new"	プログラミンの ラリーウォー) ※ 5,724
₩ Follow (()developer_idea	コントローラクラスが作成されたらフォームアクションとファームからのポストアータを属すレスポンスアクションを作成します。今然、HTMLファームから入力された名が出版パターが中毒とよったを	Per/29/279 N.L. (2027) X 404
	respond 近代党(地方)教大(ます。ファームアウションは空切アウションメソットを専用します。ここではポストテークを取得するソウエストオプジェクトクラブクbody_parametebol_para	Ped COUTE 2017 2017 2017 2019 4480
Bear.	sub-from Local ()	Perl Perl 70 2 90
	nib neponu Lond (my (tulk, b) = (auth, b) = (auth, b) = (b) + (このリンクを貼るファ

	Questionnune iviena	Questionnaire Menu	
戦略立案Webシステム	I .Concentration type strategy	II .Exciting type strategy	
QUESTIONN+AI.RE version1.0.0	III Repayment type strategy	IV.PDCA type strategy	
	V.Specific Customer type Strategy	VI.Network type Strategy	
アンケート内容の結果をご記入いただいたメールアドレスに送信数しますのでお領違えのないよう入力してくださいますようお難い致します。	VII.Time price type Strategy	VII.Stimulation type Strategy	
**Required Your Name :	QuestionnaireSystem Exit		
**Required E-mail :	Send DATA	Answer Reset	
※Required 所属企業:	3413 27111	THIS TO ACCOUNT	
I .Store Strategy Plan-Concentration type strategy—			
I .Store Strategy Plan-Concentration type strategy— 2: 未席名が機構に来席する (利益) や (目的) が明確であり、機構には明確な (特例) がありますか? 3 大変象い[Excellent] ◎ 4 泉い [Very Good] ◎ 3 遊道 [Normal] ◎ 2 少 元泉い [A linit Bad] ◎ 1 恵い [Bad]		_	
21: 東店客が店舗に東店する [利益] や (目的) が明確であり、店舗には明確な (特徴) がありますか?		WebChatRoom F-Design V	
2): 未発客が店舗に来席する [利益] や [目的] が明確であり、店舗には明確な [特節] がありますか? ◎ 3大変数い [Excellent] ◎ 4 数い [Very Good] ◎ 3 番道 [Normal] ◎ 2 少 々悪い [A linite Bed] ◎ 1 悪い [Bed]		WebChatRoom F-Design V	
2): 泉店客が産舗に泉倉する(利益)や(目的)が明確であり、店舗には明確な(特例)がありますか? ② 3 大変魚い [Excellent] ③ 4 鬼い (Very Good) ④ 3 番道 [Normal] ◎ 2 少々悪い (A hinle Bad] ④ 1 悪い [Bad] 判断機販用cord of Evidence]:		WebChatRoom F. Design V	
2): 未成落が成績に来席する [利益] や [目的] が明確であり、成績には明確な [特別] がありますか? ③ 大変食い [Excellent] ◎ 4.臭い [Very Good] ◎ 3.要温 [Norman] ◎ 2.少々悪い [A limite Bad] ◎ 1.悪い [Bad] 平別係税別Record of Evidence] 2): 【現品】 (ターケット圏)を絞って販売活動に取り組んでいますか?		WebChatRoom F-Design V	
2(: 泉店客が金舗に泉店する [利益] や (目的) が明確であり、高値には明確な (特例) がありますか? ③ 大定魚い [Excellent] ③ 4 魚い [Very Good] ④ 3 重直 [Normal] ◎ 2 少々悪い [A linite Bad] ④ 1.悪い [Bad] 「野田徳氏[Record of Excidence] [2:: [商品] [ターケット風] を絞って板売活動に取り組んでいますか? ⑤ 大定魚い [Excellent] ④ 4 魚い [Very Good] ④ 3 重直 [Normal] ◎ 2 少々悪い [A linite Bad] ④ 1.悪い [Bad]		WebChatRoom F. Design V	
2): 東京各が連鎖に東京する [利益] や [目的] が明確であり、飛繍には明確な [特例] がありますか? ③ 大文泉ル [Excellent] ③ 4.免ル [Very Good] ④ 3.番道 [Normal] ◎ 2.少々悪ル [A Intile Bad] ④ 1.悪ル [Bad] #訓修規則Record of Evidence] 22: [原品] 【ターケット編】を絞って板元活動に取り組んでいますか? ⑤ 大文泉ル [Excellent] ④ 4.臭ル [Very Good] ④ 3.番道 [Normal] ◎ 2.少々悪ル [A Intile Bad] ④ 1.悪ル [Bad] #訓修規則Record of Evidence]		WebChatRoom F Design V	

持続的にユーザーを獲得するための手段として 読者に価値のあるコンテンツを制作して見込み顧客を獲得する「コンテンツマーケティング」を目指したサイト制作を推進しています。各サイトにテーマを持たせてサイト制作に有益なコンテンツを制作していきながら読者の潜在ニーズにふれると共に「メッセージングサービス」の一つの在り方としてこれからも配信していきたいと考えています。



Contact Information

弊社、会社案内をお読みいただき誠にありがとうございました。

Webサイト制作、コマーシャルページ制作、ドキュメントページ制作、マーケティング、イベント・プロモーション関連のことでご要望、ご用命がございましたらお気軽にお問い合わせください。

現在、個人事業主であるためフリーランスのような活動にはなりますが、ビジネスのプロセスを重視して お互いの利益になり事業基盤や売上シェアを拡大できますよう御社のビジネスに参加をして確実な結果を 出していきたいと考えています。

今後ともどうで宜しくお願い申し上げます。

お問い合わせ先はコチラ▼

ソーシャル・インフォナレッジ.COM

代表 池田貴光

本 店 栃木県小山市大字下泉478-1

ホームページ http://social-infoknowledge.com

http://social-infoknowledge.com/social/

e-mail takamitsu_ikeda@msn.com



ソーシャル・インフォナレッジ.COMのご紹介と 新サービス開発に向けて制作した イメージキャラクター『AI.Re アイル』

